

ねん ど がいこくじんりゅうがくせいたいしょうしょうがくきん ぼしゅうようこう
2020年度 外国人留学生対象奨学金募集要項

しょうがくきんきゅうふだんたい 奨学金給付団体	どりつぎょうせいほうじん にほんがくせいし えん きこう 独立行政法人 日本学生支援機構
しょうがくきんめい 奨学金名	もんぶかがくしょうがくがいこくじんりゅうがくせいがくしゅうしょうれいひ しゅうよくしえんとくべつわく 文部科学省外国人留学生学習奨励費（就職支援特別枠）
すいせん よてい にん ずう 推薦予定人数	だいがくいんせい がくぶせい 大学院生または学部生：計1名
しきゅうきかん 支給期間	ねん がつ ねん がつ ねんかん 2020年4月～2021年3月(1年間※) しきゅう ざいせききかんない ねん がつ そつぎょうおよ しんがく ほんがくだいがくいん ふく がくせい ほんとし しきゅう ※支給は在籍期間内とし、2020年9月に卒業及び進学(本学大学院も含む)する学生は半年の支給とする
しきゅうきんがく 支給金額	だいがくいんせい えん げつがく がくぶせい えん げつがく 大学院生：48,000円(月額)／学部生：48,000円(月額)
もうしこみしかく 申込み資格 うきじょうけんすべ 右記条件全て 満たすこと	① 学部または大学院に正規生として在籍している者(交換・短期留学生、研究生、研修生、科目等履修生、別科生、聴講生、選科生等の申込みは不可) ② 在留資格が「留学」である者 ③ 本学を卒業・修了後に日本国内での就職を希望している私費留学生で卒業・修了年次及び卒業・修了前年次の者(4年制学部:3・4年生、6年制学部:5・6年生、修士課程:1・2年生、博士課程:2・3年生) ④ 学習奨励費受給後に、日本学生支援機構が行う進路状況調査に協力する意思のある者 ⑤ 次に定める方法で求められる前年度の成績評価係数が、2.30以上であり、支給期間中においてもそれを維持する見込みのある者(成績の出ていない新入生の採用は不可) [計算式] $\frac{([S \text{ と } A \text{ の単位数}] \times 3) + ([B \text{ の単位数}] \times 2) + ([C \text{ の単位数}] \times 1) + ([F \text{ の単位数}] \times 0)}{\text{総登録単位数}}$ ※大学院生は秀=A、優=A、良=B、可=C、不可=Fで計算すること ⑤ 別紙の語学要件を満たす者 ⑥ 仕送りが平均月額9万円以下であること(入学金・授業料等は含まない) ⑦ 在日している扶養者がいる場合、その年収が500万円未満であること ⑧ 学習奨励費との併給を制限されている奨学金等の給付を受けていないこと ⑨ 日本学生支援機構の海外留学支援制度(協定受入)による支援を受けていないこと ⑩ 大学の健康診断を受診していること ⑪ 取得単位数が2020年4月現在において標準単位数以上であること(学部生) ⑫ 過去の不正行為や不法行為がないこと ⑬ 毎月定められた日に在籍確認ができること(各キャンパスにて実施予定)
ちゅういじこう 注意事項	● 標準取得単位数(上記⑪)については各自学生便欄の「履修の手引きと手続き」で確認の上応募すること ● 推薦候補者は5月末に各キャンパス掲示版に掲示する予定 ● 推薦候補者の選定は学内選考を実施し決定します。
もうしこみしよるい 申込書類	⑭ 申込票(留学生センターのHPよりダウンロードし必要事項を記入の上提出)(https://www.jiu.ac.jp/lsc/) ⑮ パスポート(顔写真のページ及びビザの箇所)と、在留カードのコピー(表と裏) ⑯ 最新の成績証明書(原本) ※コピー不可 ⑰ ゆうちょ銀行通常預金口座の通帳(郵便局で作成)のコピー(氏名・通帳番号が記載されているページ) ⑱ 別紙語学要件を満たすことを証明できる書類
もうしこ きげん 申込み期限	ねん がつ にち すい 2020年5月13日(水) PM 5:00 まで ※期限後の受付はしません
しよるい いしゅつつきき 書類提出先	とうがね りゅうがくせい とう かい 東金キャンパス 留学生センター(H棟3階) きお いちよう こくさいきょういく こうとう かい 紀尾井町キャンパス 国際教育センター(4号棟2階) あわ かんこうがくぶ りゅうがくせい とうがね あ ゆうそう う つ がつ にちひつちやく ゆうそう ※安房キャンパス(観光学部)の留学生は、東金キャンパス宛てに郵送にて受け付ける。(5月13日必着。郵送の場合、必要書類と共に84円切手を貼った返信用封筒を必ず同封すること。※申請者番号の控を大学から送付するために必要になります) ゆうそうきき ち ばけん とうがねしんきょう ばんち じょうさいこくさいだいがく りゅうがくせい がくしゅうしょうれいひ たんとうしゅあて 郵送先：〒283-8555 千葉県東金市求名1番地 城西国際大学 留学生センター 学習奨励費 担当者宛

留学生学習奨励費 語学要件について

語学能力の水準が以下の①、②いずれかの水準に該当する者

① 日本語能力

- 日本語能力試験（JLPT）において N2 レベル以上に合格した者
- 日本留学試験（EJU）の日本語科目（読解、聴解及び聴読解）の得点が 200 点以上である者
- 機構が別に認める語学水準以上である者
 - ・BJT ビジネス日本語能力テスト：400 点以上である者
 - ・日本語を主言語として後期中等教育（高校レベル）において 3 年以上の教育を受けたと書面にて確認できる者
 - ・日本語を主言語として学位を取得したと書面にて確認できる者
 - ・その他の日本語の語学試験の成績により、JLPT の N2 相当以上の日本語能力を有していると書面から判断できる者（試験実施団体の示す対照表等により JLPT の N2 レベル以上と確認できる者）
 - ・学校が JLPT の N2 相当以上の日本語能力を有していると判断できる者

② 英語能力

- CEFR（Common European Framework of Reference for Languages : Learning, teaching, assessment「ヨーロッパ言語共通参照枠」）において B2 レベル以上と認められる者
 - ・TOEFL iBT 72 点以上、IELTS 5.5 以上、TOEIC L&R 785 点以上等
文部科学省発表「各資格・検定試験と CEFR との対照表※」において、CEFR と各種語学試験等のスコアとの対照表を参照の上、語学力が CEFR B2 レベル以上であること。※ https://www.mext.go.jp/b_menu/houdou/30/03/1402610.htm
 - ・上記対照表に含まれない試験については、他機関等が公表している対照表やエビデンス等によって CEFR B2 以上の英語能力が確認できる者
 - ・英語を主言語として後期中等教育（高校レベル）において 3 年以上の教育を受けたと書面にて確認できる者
 - ・英語を主言語として学位を取得したと書面にて確認できる者
 - ・学校が CEFR の B2 相当以上の英語能力を有していると判断できる者

各資格・検定試験とCEFRとの対照表

文部科学省（平成30年3月）

CEFR	ケンブリッジ 英語検定	実用英語技能検定 1級-3級	GTEC Advanced Basic Core CBT	IELTS	TEAP	TEAP CBT	TOEFL iBT	TOEIC L&R/ TOEIC S&W
C2	230 200			9.0 8.5				
C1	199 180	3299 2600	1400 1350	8.0 7.0	400 375	800	120 95	1990 1845
B2	179 160	2599 2300	1349 1190	6.5 5.5	374 309	795 600	94 72	1840 1560
B1	159 140	2299 1950	1189 960	5.0 4.0	308 225	595 420	71 42	1555 1150
A2	139 120	1949 1700	959 690		224 135	415 235		1145 625
A1	119 100	1699 1400	689 270					620 320

□ は各級合格スコア

※括弧内の数値は、各試験におけるCEFRとの対象関係として測定できる能力の範囲の上限と下限

○ 表中の数値は各資格・検定試験の定める試験結果のスコアを指す。スコアの記載がない欄は、各資格・検定試験において当該欄に対応する能力を有していると認定できないことを意味する。

※ ケンブリッジ英語検定、実用英語技能検定及びGTECは複数の試験から構成されており、それぞれの試験がCEFRとの対照関係として測定できる能力の範囲が定められている。当該範囲を下回った場合にはCEFRの判定は行われず、当該範囲を上回った場合には当該範囲の上限に位置付けられているCEFRの判定が行われる。

※ TOEIC L&R/ TOEIC S&Wについては、TOEIC S&Wのスコアを2.5倍にして合算したスコアで判定する。

※ 障害等のある受検生について、一部技能を免除する場合等があるが、そうした場合のCEFRとの対照関係については、各資格・検定試験実施主体において公表予定。

各資格・検定試験とCEFRとの対照表（附属資料①）

- CEFR (Common European Framework of Reference for Languages: Learning, teaching, assessment: 外国語の学習、教授、評価のためのヨーロッパ共通参照枠)について

CEFRは、語学シラバスやカリキュラムの手引きの作成、学習指導教材の編集、外国語運用能力の評価のために、透明性が高く、分かりやすい、包括的な基盤を提供するものとして、20年以上にわたる研究を経て、2001年に欧州評議会が発表した。

CEFRが示している6段階の共通参照レベルの記述は次のとおり。

熟練した 言語使用者	C2	聞いたり読んだりした、ほぼ全てのものを容易に理解することができる。いろいろな話し言葉や書き言葉から得た情報をまとめ、根拠も論点も一貫した方法で再構築できる。自然に、流暢かつ正確に自己表現ができる。
	C1	いろいろな種類の高度な内容のかなり長い文章を理解して、含意を把握できる。言葉を探しているという印象を与えずに、流暢に、また自然に自己表現ができる。社会生活を営むため、また学問上や職業上の目的で、言葉を柔軟かつ効果的に用いることができる。複雑な話題について明確で、しっかりとした構成の、詳細な文章を作ることができる
自立した 言語使用者	B2	自分の専門分野の技術的な議論も含めて、抽象的な話題でも具体的な話題でも、複雑な文章の主要な内容を理解できる。母語話者とはお互いに緊張しないで普通にやり取りができるくらい流暢かつ自然である。幅広い話題について明確で詳細な文章を作ることができる。
	B1	仕事、学校、娯楽などで普段出会うような身近な話題について、標準的な話し方であれば、主要な点を理解できる。その言葉が話されている地域にいるときに起こりそうな、たいいてい事態に対処することができる。身近な話題や個人的に関心のある話題について、筋の通った簡単な文章を作ることができる。
基礎段階の 言語使用者	A2	ごく基本的な個人情報や家族情報、買い物、地元の地理、仕事など、直接的関係がある領域に関しては、文やよく使われる表現が理解できる。簡単で日常的な範囲なら、身近で日常の事柄について、単純で直接的な情報交換に応じることができる。
	A1	具体的な欲求を満足させるための、よく使われる日常的表現と基本的な言い回しは理解し、用いることができる。自分や他人を紹介することができ、住んでいるところや、誰と知り合いであるか、持ち物などの個人的情報について、質問をしたり、答えたりすることができる。もし、相手がゆっくり、はっきりと話して、助けが得られるならば、簡単なやり取りをすることができる。

(出典) ブリティッシュ・カウンシル、ケンブリッジ大学英語検定機構

各資格・検定試験とCEFRとの対照表（附属資料②）

■資格・検定試験とCEFRとの対応関係について

CEFRにおいては、各レベルに相当する能力を技能ごとに記述したディスクリプタ(※)が整理されている。資格・検定試験の試験結果をCEFRに関連付ける際には、欧州評議会が定めるルールに則り、資格・検定試験の目的・設計を前提として、その問題に正答するために必要な能力と各レベルのディスクリプタの対応関係について専門家による検証が行われている。

※ ディスクリプタとは、「私は～できる」といった形でCEFRの各レベル・技能別に行うことができる言語によるコミュニケーション活動を記述したもの。

■各試験の検証体制、検証方法等の概要

※ 各資格・検定試験の実施団体からの報告を文部科学省において集約

資格・検定試験 の名称	検証体制、検証方法等の概要 (各URLには、検証方法やスコアの詳細が分かる資料等が掲載)
ケンブリッジ 英語検定 (A2 Key/for Schools B1 Preliminary /for Schools B2 First/for Schools C1 Advanced C2 Proficiency)	<p>○ スピーキングの検証には問題作成者や試験官など経験豊富な専門家8名、ライティングの検証には、CEFRとの共通スケールを開発する2年間プロジェクトの一環で、ライティングの採点経験が豊富な問題作成者や試験官から成る専門家60名が参加。</p> <p>○ スピーキング及びライティングについてはAnalytical Judgement法(典型的及びボーダーラインにあると分類された受検者のパフォーマンスについて、CEFRの閾値を判定する方法)で得られたCEFRの閾値と各試験で設定しているCEFR閾値との間に高い一致が見られた。リーディング及びリスニングはアイテムバンキングシステム(全テスト問題が統計的手法を用いて同じスケールに一貫して関連付けられることを保証する問題作成方法)を用いて出題。</p> <p>http://www.cambridgeenglish.org/jp/exams-and-tests/cefr/ (CEFRとの関係、スコアの詳細が分かる資料を集約したページ)</p> <p>http://www.cambridgeenglish.org/images/23156-research-notes-37.pdf (スピーキングの検証)</p> <p>http://www.cambridgeenglish.org/images/23166-research-notes-49.pdf (ライティングの検証)</p>
実用英語 技能検定	<p>○ 検証には中学・高校・大学において英語指導の経験があり、英検の試験概要に理解が深い専門家が各技能12～13名参加。</p> <p>○ リーディング及びリスニングはBasket法(問題毎に正解するために最低限必要なCEFRレベルを判定する方法)及びModified Angoff法(CEFR各レベルに最低限該当する受検者がどの程度正解できるかを判定する方法)、スピーキングはBody of work法(各受検者の解答に対して該当するCEFRレベルを判定する方法)、ライティングはContrasting group法(各受検者の解答を能力値の順に並べて、CEFRレベルを判定する方法)を使用。他英語試験との相関検証等も踏まえ、各級の4技能それぞれにCEFR閾値を設定。4技能それぞれの閾値を合計するとともに、標準誤差の範囲を調整し、CEFR判定範囲を設定することにより4技能総合のCEFR閾値を設定。</p> <p>http://www.eiken.or.jp/eiken/group/result/ (CEFRと英検との関係性が掲載されたページ)</p> <p>https://www.eiken.or.jp/cse/ (CEFRと英検CSEスコアの関係性が掲載されたページ)</p>
GTEC	<p>○ 検証には東京外国語大学を中心とした研究者6名と(一財)進学基準研究機構が参加。</p> <p>○ リーディング及びリスニングはBookmark法(問題を難易度順に並べて、CEFR各レベルに最低限該当する受検者がどの程度各問題を正解できるかを判定する方法)、スピーキング及びライティングはContrasting-group法を使用して4技能それぞれにCEFR閾値を設定。4技能それぞれの閾値を合計することにより4技能総合のCEFR閾値を設定。</p> <p>http://cees.or.jp/act/report.html (CEFRとGTECとの関係性が掲載されたページ)</p> <p>http://cees.or.jp/pdf/reports/2017/Standard_Setting_Report.pdf (CEFRとGTECとの関係性を示した資料)</p>

IELTS	<p>○ 検証には外国語として英語を指導する教員でかつ問題作成者と試験官としての経験も持つ19名が参加。</p> <p>○ リーディング及びリスニングはYes-No法(CEFR各レベルに最低限該当する受検者が各問題に正解できるかを判定する方法)、スピーキング及びライティングはA modified Analytical Judgement法(各受検者の解答を基に典型的なCEFRボーダーライン上にいる受検者を特定する方法)を使用。英語試験との妥当性の検討も実施し、4技能それぞれにCEFR閾値を設定。4技能それぞれの閾値を平均することにより4技能総合のCEFR閾値を設定。</p> <p>https://www.ielts.org/ielts-for-organisations/common-european-framework (CEFRとIELTSバンドの関係性を示した資料)</p>
TEAP(PBT)	<p>○ 検証には大学教員、問題作成経験者、面接官/採点者経験者等からなる専門家が各技能13名参加。</p> <p>○ リーディング及びリスニングはBookmark法、スピーキング及びライティングはContrasting group法を使用。他英語試験との相関検証等も踏まえ、4技能それぞれにCEFR閾値を設定。4技能それぞれの閾値を合計することにより4技能総合のCEFR閾値を設定。</p> <p>http://www.eiken.or.jp/teap/merit/index.html (CEFRとTEAPタスクとの関係性が掲載されたページ)</p> <p>https://www.eiken.or.jp/teap/construct/ (CEFRとTEAPとの関係性が掲載されたページ)</p>
TEAP CBT	<p>○ 検証には大学教員、テスト開発担当者、面接官経験者等からなる各技能12名、全体で21名が参加。</p> <p>○ リーディング及びリスニングはYes-No法、スピーキング及びライティングはBookmark法を使用。他英語試験との相関検証等も踏まえ、4技能それぞれにCEFR閾値を設定。4技能それぞれの閾値を合計することにより4技能総合のCEFR閾値を設定。</p> <p>http://www.eiken.or.jp/teap/merit/index.html (CEFRとTEAP CBTとの関係性が掲載されたページ)</p> <p>https://www.eiken.or.jp/teap/cbt/construct/ (CEFRとTEAP CBTとの関係性が掲載されたページ)</p>
TOEFL iBT	<p>○ 検証にはCEFRに精通するヨーロッパ16か国の言語スペシャリスト(英語教授法、英語学習、英語試験の専門家等)23名が参加。</p> <p>○ リーディング及びリスニングはModified Angoff法、スピーキング及びライティングはModified examinee paper selection法(各受検者の解答を基にCEFR閾値を特定する方法)を使用して4技能それぞれにCEFR閾値を設定。4技能それぞれの閾値を合計するとともに、標準誤差の範囲を調整することにより4技能総合のCEFR閾値を設定。</p> <p>https://www.ets.org/toefl/institutions/scores/compare/ (TOEFL iBTテストスコアとCEFRとの関連性 / ETS Webサイト)</p> <p>https://www.cieej.or.jp/toefl/cefr.pdf (TOEFL iBTテストスコアのCEFRマッピングに関して / CIEE作成資料)</p>
TOEIC L&R /TOEIC S&W	<p>○ 検証にはCEFRに精通するヨーロッパ10か国の言語スペシャリスト(英語教授法、英語学習、英語試験の専門家等)22名が参加。</p> <p>○ リーディング及びリスニングはModified Angoff法、スピーキング及びライティングはModified examinee paper selection法を使用して4技能それぞれにCEFR閾値を設定。スピーキング及びライティングの閾値を2.5倍した上で4技能それぞれの閾値を合計することにより4技能総合のCEFR閾値を設定。</p> <p>http://www.iibc-global.org/toeic/official_data/toeic_cefr.html (CEFRとの関係に関する情報・資料を集約したページ)</p> <p>http://www.iibc-global.org/library/default/toeic/official_data/toeic_cefr/mapping_cefr.pdf (ETSによる検証内容、結果を記したリサーチレポートの日本語概略)</p>